

# 町長就任のご挨拶 升谷 健



「夢と笑顔のあふれるまちづくり」

を目指して

この度の西ノ島町長選挙におきまして、多くの町民の皆様のご支援をいただき、再選させていただきました。

「夢と笑顔のあふれるまちづくり」を目指して、3期目となる町政を担うことになり、改めてその責任の重さを実感し、身の引き締まる思いであるとともに、決意を新たにしているところでございます。

これまでの町政の取り組みにつきましては、町民の皆様のご支援とご協力を賜り、各分野において徐々に成果が出てきているものと考えておりますが、現在、地方創生・人口減少問題が全国的に大きなテーマとなっております。

本町におきましても、人口減少は大きな課題となっており、「移住・定住」「雇用・産業」「結婚・子育て」という3つのテーマを重点に置いた「西ノ島町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生に向けた取り組みを進めているところでございます。引き続き、これらの実行にあたっては、スピード感を持って取り組んでまいります。

そのために、3期目となる町政では、「地域産業の活性化」「保健・医療・福祉の充実」に加えて、「教育の充実」の3点を最重要課題として取り組んでまいります。



# 升谷町長が取り組む3期目のまちづくり

## ① 地域産業の活性化

本町の一次産業である漁業・畜産には、夢と大きな可能性があると考えております。本町の恵まれた自然環境や地域資源を活かした「魅力ある一次産業」のPRをはじめ、強い意欲をもった新規就業者への支援を軸として、新たな担い手の確保に重点を置いて取り組んでまいります。

また、町の基幹産業である漁業・畜産・観光の振興に加えて、雇用の場を増やしていくことも極めて重要だと考えております。

これまで以上に、本町ならではの特産品の開発やブランド化、地産地消の推進に加えて、起業や事業拡大の支援、町外からの企業誘致などに力を入れて、本町の地域産業の更なる活性化を図ってまいります。

## ② 保健・医療・福祉の充実

離島で安心して暮らしていくためには、医療の充実が最も重要な要素です。これまで、リハビリ施設の拡充や作業療法士・理学療法士の増員、CT機器の更新、まめネットへの参加など、医療の充実に努めてまいりました。

また、保健・福祉では、介護サービス体制の構築や、ふれあい交流会などの高齢者対策、中学生までの医療費の無料化や保育料の軽減、不妊治療費の助成、病児・病後児保育などの子育て支援の充実にも努めてまいりました。

今後も「西ノ島町地域福祉計画」を基本に、高齢者・子育て支援対策、医療・福祉分野の従事者確保、医療機器・設備の充実など、保健・医療・福祉の更なる充実を図ってまいります。

## ③ 教育の充実

教育環境のハード面については、小中一体型校舎の完成や、西ノ島町コミュニティ図書館の整備などにより、大きく向上しました。

今後は、ソフト面に重点を置き、町の宝である子どもたちの「学力向上」、Uターンに繋がる「ふるさと教育」を軸として、教育の振興に努めてまいります。この目標を達成するためのひとつの方法として、一体型校舎の利点を活かした小中一貫校の実現を進めてまいります。

「地域づくり」は「人づくり」といわれるように、町の将来を担う人材を育てていくことが極めて重要だと考えております。学校や家庭、そして、地域・行政が連携して教育の充実に取り組んでまいります。

## 副町長には濱田明博氏が就任

2月15日に開催された西ノ島町議会臨時会において、選任同意いただき、再び副町長の重責を担わせていただくことになり、真に光栄でありますと同時に、改めて責任の重さに身の引き締まる思いがしているところでございます。

第3期目を迎えます升谷町政の補佐役として、地方創生・人口減少問題など課題が山積する中で、町長が進める町民の皆様との対話を大切に、「夢と笑顔のあふれるまちづくり」の実現に向けて、微力ではございますが、誠心誠意努めさせていただきます。

どうか、町民の皆様には今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



副町長  
濱田 明博